

農業食料工学会シンポジウム
「第23回テクノフェスタ」
～新たなスタイルの農業機械開発に向けた取り組み～

農業機械に関係する技術者,研究者の技術力の向上ならびに交流と親睦のために平成8年から始まった「テクノフェスタ」も23回目を迎えました。今年度は革新工学センター(さいたま市)において開催いたします。産官学から多数の方々のご参加をお待ちしております。

開催日時:2018年12月7日(金) 11:00~20:00 受付 10:00~

場所:農研機構 革新工学センター
〒331-8537 さいたま市北区日進町1-40-2
TEL:048-654-7000, FAX:048-654-7129
<http://www.naro.affrc.go.jp/iam/index.html>

主催:農業食料工学会
(実行委員長:農研機構 革新工学センター 天羽弘一)

協賛:農研機構 革新工学センター

プログラム:

I 挨拶 11:00~11:15

農業食料工学会 会長(京都大学) 近藤 直
農業食料工学会 副会長(農研機構) 藤村博志

II 基調講演 11:15~12:15

「新たな蓄電池とその利用技術の最先端」 首都大学東京 金村聖志

III 開発賞受賞講演 13:30~16:00

・開発特別賞

無人運転トラクタアグリロボトラクタ SL60Aの開発 (株)クボタ 山口幸太郎

・開発賞

歩行型だいこん引抜機の開発 井関農機(株) 高木真吾

穀粒判定器 RN-700 (株)ケツト科学研究所 江原崇光

摩擦三段式精米機「ミルコンボ」 (株)サタケ 梶原一信

SMARTYEDRIVE(高精度直線アシスト装置) 三菱マヒンドラ農機(株) 林田淳一

デザイン+機能の融合で農業を革新するヤンマーYT3シリーズトラクタ・ロータリ
ヤンマーアグリ(株) 長谷川聡嗣

IV 分科会 16:15~17:45

7分科会に分かれ,関連機械に関する話題提供,技術的課題とその解決手段・技術開発の展開などに関する討議を行います。

1. トラクタ・トラクタ作業機分科会

- (1) ヤンマーの目指すデザイン戦略について(仮) ヤンマー(株) 八木洋介
- (2) クボタトラクタのコンセプトデザイン (仮) (株)クボタ 東川嘉孝
- (3) トラクタ・デザイン戦略 (仮) 井関農機(株) 田中誠治
- (4) GCR1380 へのデザインの取組み—イーグルデザインに込めた思い(仮)
三菱マヒンドラ農機(株) 渡辺利宣

2. 田植・直播機分科会

- (1) 自動運転田植機の概要 農研機構・革新工学センター 山田祐一
- (2) 事故現場の地形に基づく田植機の挙動に関する研究 - 重心および速度変化の転倒への影響 東京農工大学大学院連合農学研究科 (宇都宮大学) 青柳悠也
- (3) 北海道における省力化のための水稲疎植栽培技術 (仮)
農研機構・北海道農業研究センター 林 怜史
- (4) 大瀧村における GNSS 自動操舵田植機を活用した無落水移植による省力化と環境負荷低減効果 農研機構・東北農業研究センター 長坂善禎

3. 防除・管理機分科会

- (1) 果樹栽培の機械化、自動化を実現するジョイント樹形の開発 (AI プロ) について 神奈川県農業技術センター 柴田健一郎
- (2) 果樹園用自動散布の取組み紹介 (仮) ヤマハ発動機(株) 石山健二
- (3) ブームスプレーヤーにおける農薬自動混合装置の開発について (仮)
(株)やまびこ 田畑洋一

4. コンバイン分科会

- (1) 汎用型ロボットコンバイン WRH1200A の紹介 (仮) (株)クボタ 仲島鉄弥
- (2) ロボット・自動化農機検査について (仮)
農研機構・革新工学センター 紺屋秀之(仮)
- (3) 準天頂衛星システム 高精度測位利活用と海外普及(仮) 三菱電機(株) 曾根久雄

5. ポストハーベスト分科会

- (1) 農畜水産物の蛍光特性と品質評価への可能性 京都大学 鈴木哲仁
- (2) トウモロコシ子実の乾燥および水分測定
農研機構・東北農業研究センター福島拠点 金井源太
- (3) 普及型の吸引式エア搬送機 (株)タイワ精機 成川栄一

6. 園芸用機械分科会

- (1) 施設園芸生産にかかる最新の ICT・RT 技術の海外調査報告 (仮)
農研機構・革新工学センター 坪田将吾
- (2) 小型除草ロボットの開発 (仮) (株)NTT ドコモ 北出卓也(仮)
- (3) 軟弱野菜調製機の開発 (仮) (株)クボタ 谷口優太

7. 制御技術分科会

- (1) 調整中 東京農工大学 帖佐 直
- (2) GNSS 情報を活用した作業軌跡解析について (仮)
農研機構・中央農業研究センター 建石邦夫
- (3) 我が社のスマート農機について (仮) 井関農機(株) 松澤宏樹

V 情報交換会 18:00～20:00

・情報交換会中締め（19:00）後および閉会（20:00）後に大宮駅までの送迎バスを用意いたします。

参加費等：当日受付にてお支払いください。

- ・一般：参加費 4,000 円，昼食 1,000 円，情報交換会 4,000 円
- ・学生：参加費 無料， 昼食 1,000 円，情報交換会 2,000 円
- ・報道：参加費 無料， 昼食 無料， 情報交換会 無料

- シンポジウム「第23回テクノフェスタ」参加申込み方法

申し込みフォームを農業食料工学会ホームページ (<http://www.j-sam.org/>) よりダウンロードし、参加者毎に下記の事項をご記入の上、下記申込み先までEメールでお申込み下さい（申し込みフォームのExcel形式のままEメールに添付して下さい）。なお、なるべく会社・部署・団体毎に一括してお申し込み下さい。

- 記入事項

- ① 氏名
- ② 氏名のふりがな
- ③ 所属（機関名・部署名・職名）
- ④ 連絡先（住所，電話番号，E-mail アドレス）
- ⑤ 参加の区分（一般，学生，報道，講演者，分科会話題提供者などから選択）
- ⑥ 農業食料工学会への所属と所属区分（会員，学生会員，非会員から選択）
- ⑦ 参加を希望する分科会名（第一希望のみ）
- ⑧ 昼食申込みの有無
- ⑨ 情報交換会参加の有無
- ⑩ 参加者名簿への掲載可否
- ⑪ 備考（領収書の宛先に指定のある場合，またそれ以外のご要望等がありましたらご記入ください。）

- 参加申込み先・問合せ先

〒331-8537 さいたま市北区日進町1-40-2

革新工学センター 第23回テクノフェスタ実行委員会 片岡ゆかり 宛

E-mail : techno@ml.affrc.go.jp

TEL : 048-654-7029

- 参加申込み締切り

2018年11月22日（木）

参加人数により分科会会場の配置を決定しますのでお早めの申し込みをお願いいたします。

- 参加申込締切り後の変更について

お弁当のキャンセル・追加、情報交換会のキャンセルはできませんのでご了承ください。